



安定を目指すエコ経営のための
 管理者のお手伝いをするマネジメント代行ツール

企画の骨子

参加型の講習

自ら考え・書く・発言・知る

講習

事故実例レポートとエコ安全ドライブ啓発問題集



非集合型の講習

継続した意識付けを実現

取り組み支援ツール

チャレンジ認定証と社内宣言ポスター



取組ムード作り

会社の価値観や考え方を共有

事故防止の一体感が 社内生まれ、
無事故体質へと変化を遂げる

講習（事故と損害実例） 1枚目

ECO安全
DRIVE

FAX安全講習



① 事故と損害状況から学ぶ

乗務員の皆様、お疲れ様です。他の運送会社で実際に起きた事故をご紹介します。

● 事故日 平成**年3月27日 午後5:00頃

● 事故地 大阪府 豊田市 R171 牧落付近

● 当事者 ①:2t(冷凍車) ②:乗用車(エスティマ)

● 事故状況 (甲)がリターンをしたところ、右後方から走行してきた相手(乙)に衝突した。

① (甲)の燃料タンクから軽油が流出し、アスファルトが溶けた。



損害状況	
①	人損:無傷骨折 物損:全損(時価約190万円)
②	人損:胸部打撲 その他 物損:全損(時価約**万円)
③	道路:約110万円

- ① (甲)の話
- 一旦、道路の左側に寄ってからリターンをした。
 - 右後方に相手(乙)を確認したが、「行ける」と思った。

あなたは、このような事故を防ぐためにどんなことに気を付けていますか？

※裏面・裏紙などを書いて、目録と一緒に提出して下さい。

道路の左側に一時停止して、後方確認を1回、1マホのVゾーン7分間、事故の可能性は低く、反対車線は3車は減速し、物損は20万は低減。 吉田

① 月に1回PDF添付メールかFAXで講習内容到着

ポイント

損害状況を人損と物損の両方から金額換算し表示。

② 管理者より対象者に配布

ポイント

事故当事者の所見を公開。

③ 各社員 防止策を考え記入

ポイント

時間に拘束されない非集合型でありながら個々のコミュニケーションが継続できるので、会社とドライバーの一体感が生まれる。

ポイント

無事故体質に必要なドライバーの自主性を「気付き」や「一体感」で喚起する。

最新事故事例

自動車の性能も法規も変化してゆく中、一年以内に起きた事故事例を保険代理店であるRMエージェンシーより供給を受け配信。

④ 管理者が意見を記入し、各社員へフィードバック

講習（エコ安全ドライブ啓発問題集） 2枚目

管理者へ回答は別途FAX 答え合わせは自由スタイル



② エコ安全ドライブ 推進問題集

問題1 車の荷台に重い荷物を乗せて走ると、燃費が悪くなる？
○か×を選んでください。

○ もしくは ×

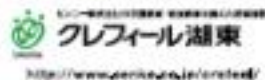
問題2 普通車の発進より、少しでも緩やかに発進するとどうなる？
3つの答えから正しいものを選んでください。

- 1) 燃費が悪くなる&安全運転につながる
- 2) 燃費が悪くなる
- 3) 遅刻する

問題3 エコ安全ドライブにつながる行為はどれでしょう？
下記の答えから正しいものを選んでください（複数回答可）

- | | |
|----------------|-----------------------|
| 1) 早めのアクセルオフ | 4) アイドリングストップ |
| 2) エアコンの使用を抑える | 5) スピードを出す |
| 3) クラクションを鳴らす | 6) タイヤの空気圧をこまめにチェックする |

エコ安全ドライブ カリキュラムが充実!!



サイズは異なる、この2つの運転から選択していただきます。

問題集の出典

エコ安全ドライブの実践的な座学と実技指導を行う二つの研修施設より出題。

ポイント

楽しく学べる
啓発問題



公安委員会認定委託講習機関

- ・初心運転者講習
- ・各種免許取得時講習
- ・高齢者講習
- ・取消処分者講習

随時開催中

信頼ある交通教育機関である証

取り組み支援ツール

■チャレンジ認定証

お取組の開始にあたり、激励の意味を含め認定証を下記2組織連名により発行送付致します。



A4サイズ×1枚

■社内宣言ポスター

社内のイキイキした「安全講習」「エコ安全ドライブ促進運動」に拍車をかけるための社内キャンペーンツールです。



A3サイズ×3枚

新規開拓支援センター
事故撲滅推進室

<ホームページ> <http://www.jikobokumetsu.com/>

あおぞら財団
The Aozora Foundation
(財)公害地域再生センター

<財団TOP> <http://www.aozora.or.jp/>
<エコドライブ> <http://www.ecodriver.info/>

活用実例と実際のコメント

2008.7 現在

合計16社 722名で実施



■ 講習活用 経営者よりコメント

個々のドライバーの性格に合わせてコメントすると、ドライバーは敏感に反応するのでたいへん良いコミュニケーションになります。したがって、このFAX安全講習には事故抑止の効果があるのは自然なことと感じています。

FAX安全講習 1

本講習の骨格、お流れ様です。他の運営会社で実際に起きた事故をご紹介します。

開催日 平成**年3月27日 午後5:00頃

開催地 大阪府 箕面市 R171 牧落付近

参加車 ①:2t(冷凍車) ②:乗用車(エステイマ)

事故状況 (甲)がUターンをしたところ、右後方から走行してきた相手(乙)に衝突した。

①の燃料タンクから燃料が漏出し、アスファルトが焦げた。

損害状況

- ① 人員: 軽傷者1名
賠償: 全額(特約約190万円)
- ② 人員: 軽傷1名 その他
賠償: 全額(特約約***万円)
- ③ 道路: 約110万円

(甲)の過失

1. 一旦、道路の左側に一時停止して、後方確認を1し、かりしてからUターンすれば、事故の可能性は低くなる。
2. 右後方に相手(乙)を確保したが、「行け」と思った。

あなたは、このような事故を防ぐためにどんなことに気を付けていますか？

道路の左側に一時停止して、後方確認を1し、かりしてからUターンすれば、事故の可能性は低くなる。

反対車線へ戻る時は注意！
後方には注意せず。

吉田



■ 社員よりコメント

このFAX安全講習がなければ、普段は事故について深く考えることはありません。

この講習があれば、少なくとも月に1回は事故について具体的に考えるので、自分の事故防止にも役立っていると思います。

「この会社の社長には実名の開示を了承して頂いていますが、実は昨年1件の重大事故が発生しており、会社名からサイト検索するとそれが判明するかもしれませんが。」とエンデック協力のRMエージェンシー 表田様からお話をいただきましたので、実名は控えさせていただきます。

※ご注意：事故事例に対し管理者が正確に回答するのが目的ではなく、組織としての良好なコミュニケーションと啓発が狙い。